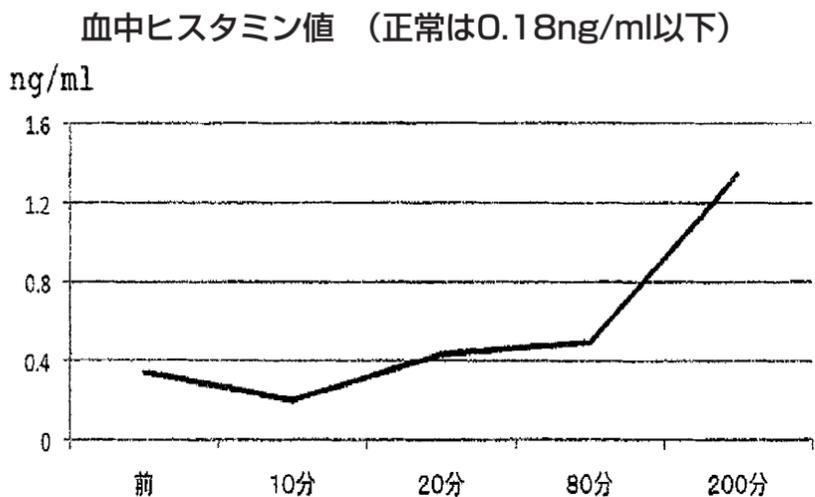


**＝ 病院の理念 ＝**  
 人間の尊厳と患者の権利を守り、安全・安心の医療、差別のない医療、納得の医療を患者様や地域の方々とともに目指します。

# 東葛の健康

No. **334** **5** 2012年  
 月号  
 毎月5日発行  
 定価1部20円  
 発行 東京勤労者医療会東葛病院  
 院長 下 正宗  
 〒270-0174 千葉県流山市下花輪409  
 TEL 04 (7159) 1011  
 FAX 04 (7158) 9202  
 http://www.tokyo-kinikai.com/toukatsu/

## 幅広いアレルギー疾患に診断対応



**食物依存性運動誘発アナフラキシーの診断例**

この病気は、特定の食物を食べた後に運動すると、アナフラキシー症状がおきるもので、典型的な場合、じんましん、喘鳴、咽頭痛、浮腫、呼吸困難、嘔吐などが起きます。原因として、体内でヒスタミンをいう物質が増え、アレルギー症状を起すと考えられています。

ある男子高校生が、給食後にサッカーをしたら、嘔吐、全身のじんましんなどがでたという事で相談にいら

れましました。そこで原因と思われるブリの照り焼きを食べた後、エルゴメーターという運動器具で運動をする検査を行いました。

運動後2時間ほどして、全身にじんましんが出はじめましたが、抗ヒスタミン薬の内服で間もなく改善しました。図のように、体内のヒスタミン値が増えており、これが症状のおきた原因と考えられました。

### 増加するアレルギー疾患

アレルギーの病気が増えています。生活様式の変化など、増える要因はいろいろいわれていますが、環境が清潔になるとアレルギーの病気がおきやすくなるというのが最近の考え方です。

球には、感染がおきると増えるリンパ球と、清潔な環境になると増えるリンパ球の2種類があり、後者はアレルギーを起す働きをもっているといわれています。

**東葛病院の医療**  
**小児医療**  
 アレルギー科・小児科



小児科 伊東 繁 医師 (東葛病院副院長)

ぜんそくやアトピー性皮膚炎、食物アレルギーなどのアレルギー疾患の患者様が増えています。東葛病院は千葉県内でも有数のアレルギー疾患の患者様を診ています。小児科アレルギー科の伊東繁医師に、増えるアレルギー疾患の現状について聞きました。 編集部

そこで、都市化がすすみ、環境が清潔になっていくと、アレルギーの病気がふえてくるというのです。

足りないアレルギー専門医

アレルギーの病気は増加傾向ですが、アレルギー専門医は少なく、ここ東葛北部医療圏でもアレルギー専門医が診療をしているのは、愛友会記念病院、小張総合病院、東葛病院などだけです。

多くのアレルギーの患者さんは一般内科、小児科などでの対応を

余儀なくされているのが実情です。

東葛病院のアレルギー診療

当院のアレルギー外来では、さまざまなアレルギー疾患の診断と治療を行っています。お子さまの急性湿疹や食物アレルギーからおとなの薬剤アレルギーなど、あるいは、アレルギーかどうか調べてほしいという方など、幅広く対応しています。

中でも小児のアトピー性皮膚炎や食物アレルギーは、治療や検査の実績もあり、多くの患者さんの支持を得ています。

### 次代を担う若い力44人が入職



今年も44人の新入職員が入職しました。法人と病院での集合研修と他職種と混合の6人に分かれてグループ研修を受けました。

7つのグループでは集合研修後、時間外も使って国保問題や消費税増税問題、子育て支援問題など、テーマを決めて学習し、問題を掘り下げました。

新入職員たちは現場に配属されて覚えることで手一杯ですが、「民医連がなぜ社会保障充実の運動をするのか」を学び、5月18日の「青年国会研修」に向けて頑張っています。

### 社保協の運動が力に！

現在、流山市では乳生まで拡大される予定の幼児・小学校3年生の入院費と通院費は、自己負担が通院は受診ごとに200円。入院は一日当たり2000円です。

小学校4～6年生の入院費は、医療機関の窓口で支払った医療費の領収書などの書類を申請することで受けられるよう助成されています。

今年12月から千葉県制度拡充に伴い、入院の医療費については中学3年生まで拡大される予定です。

3月市議会では、日本共産党が提案した中学3年生まで拡大することを求める知事への意見書が圧倒的賛成多数で採択されるなど、世論と運動は大きく広がっています。

東葛病院と健康友の会も加わる社会保障推進流山市協議会ですすめてきた運動が実る方向で、引き続き、

### 子どもの医療費助成制度が 中学3年生まで拡充へ

3月市議会では、日本共産党が提案した中学3年生まで拡大することを求める知事への意見書が圧倒的賛成多数で採択されるなど、世論と運動は大きく広がっています。

東葛病院と健康友の会も加わる社会保障推進流山市協議会ですすめてきた運動が実る方向で、引き続き、

の。最も社会保障を必要としている人たちが、最も負担が重くなる消費税。全日本民医連の調査で、昨年1年間で経済的理由による手遅れ死亡者は67人。社会保障の財源は、ムダの一掃、大企業に十分な負担、不足分は所得の応能負担で。▼消費税増税に頼らない社会保障の充実の改革(日本共産党)が反響を呼んでいます。マスコミは、消費税増税に頼らない道の報道をなぜ避けるのか。権力の監視という任務を忘れてはいけません。(熊)

### 聴診器

▼先日、消費税増税反対署名活動に参加しました。ある方が「800兆円の借金がかつてもの代まで残る」と話しました。97年橋本内閣の消費税増税で暮らし、経済、財政危機をさらに深刻にしました。国は消費税増税の理由に社会保障費の増大を挙げ、マスコミも増税やむなしの宣伝を展開しています。しかし社会保障は改悪、1m1億円の道路や一機99億円の戦闘機、ケラム米軍基地建設費、大金持ちへの減税するなど、筋の取らない話です。▼社会保障とは負担能力が十分にある人が多く財源を負担し、生活が厳しい人が受けるもの。最も社会保障を必要としている人たちが、最も負担が重くなる消費税。全日本民医連の調査で、昨年1年間で経済的理由による手遅れ死亡者は67人。社会保障の財源は、ムダの一掃、大企業に十分な負担、不足分は所得の応能負担で。▼消費税増税に頼らない社会保障の充実の改革(日本共産党)が反響を呼んでいます。マスコミは、消費税増税に頼らない道の報道をなぜ避けるのか。権力の監視という任務を忘れてはいけません。(熊)



東葛病院・附属診療所の医療活動

2012年3月分

附属診療所1日平均外来患者数		833人
東葛病院 主な検査	1日平均救急・夜間外来患者数	71人
	1日平均入院患者数	306人
	手術件数	76件
	血管造影	31件
	内視鏡	466件
	CT	952件
	MRI	349件
	心電図	939件
	腹部エコー	467件
	心エコー	314件
救急患者数	1485件	
内 救急車搬入件数	191件	



写真が講演者の大久保彰氏。医師と職員有志による寸劇

「成年後見制度」  
「成年後見マンに君もなれる」寸劇と行政書士の大久保彰氏が講演を行いました。今回は寸劇の概略のみをお知らせします。

第5回公開講座概要報告  
〔6月号で全文掲載〕

「成年後見制度」  
東葛病院倫理委員会

第5回公開医療倫理講座を「成年後見制度を知ろう」をテーマに3月17日流山市生涯教育センターで開催しました。88人が参加しました。

医師と職員有志による「成年後見マンに君もなれる」寸劇と行政書士の大久保彰氏が講演を行いました。今回は寸劇の概略のみをお知らせします。



1年経ったいまでも福島第1原発から20km圏で通行止めが続いている



秀島一徳さん

4月14・15日に、東京実医師と参加しました。京民医連が主催した福島現地視察に、戸倉直初日は郡山で昼食をとりつつ、福島市内にある福島農産物の産直カフェで、野菜や果物の直売所で買い物をしてきました。店長のお話で

一刻も早い  
脱原発の実現を  
秀島一徳（臨床工学士）

一刻も早い  
脱原発の実現を

秀島一徳（臨床工学士）

一刻も早い

脱原発！1000万人行動、福島現地視察報告

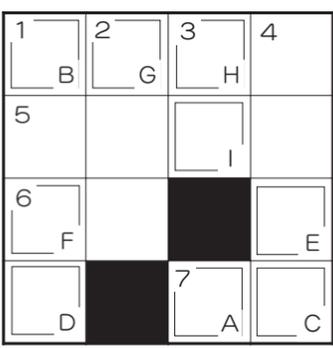
一刻も早い

は、やはり原発事故直後は地元の野菜はほとんど売れなかったそうです。出入り口には「すべての野菜に放射能検査をしております、結果が未検出のもののみ販売しています」と張り紙がありました。



長崎原爆投下日の9日、友の会の69行動に参加し、署名を集める新入職した職員

2日目は、原発作業の拠点となっているJヴィレッジへ視察に行きました。原発から20kmの距離で検問があり、それ以上は進むことができません。放射線量計測器で測定したところ、1.2μS/hもの放射線量を記録しました。ちなみにこの地域での原発事故前の放射線量は5月12日午後2時か



クロスワードパズル  
空欄を埋めたらA~Iの順に文字をつなげてください。それが解答です。

- たてのカギ  
1 甘党⇔○○○○  
2 その下。政治が腐敗すればこれが増えます  
3 水辺に多い大型の哺乳類  
4 ヤクルトの出しているピフィス菌飲料
- よこのカギ  
1 桃太郎の入った桃が流れてきたのは川のこちらから  
5 日本語では「好敵手」  
6 寿司のネタ。うまいけど高い。大○、中○○  
7 朝、○○、夜

\*「友の会」サークルの日程は「健康のきずな」紙に掲載されております。

「社会保障と税の一体」改悪反対

新人ナースの訴えに  
署名257筆集まる

東葛病院社保・平和・地域活動委員会



長崎原爆投下日の9日、友の会の69行動に参加し、署名を集める新入職した職員

東葛病院社保・平和・地域活動委員会

放射能汚染問題について  
実体験で学ぶ

被ばく医療委員会

放射能汚染問題について  
実体験で学ぶ



新入職員研修のグループワーク

新入職員は

病院内では低かった数値が屋外に出ると明らかに上昇。アスファルト路面、草地部分、側溝の雨水滞留部分など地面状況による放射線量の差異について自らの測定によって実感しました。